

事故防止 118号
2024年9月26日

関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業 第78回報告書の送付について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本財団においては、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 第78回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

本報告書は、公表後、本事業のホームページに掲載いたします

(<https://www.med-safe.jp/>)。

なお、本報告書は9月30日(月)に公表の予定としており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはご注意くださいますようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第78回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2024年4月～6月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表1 報告件数及び報告医療機関数

	2024年			合計
	4月	5月	6月	
報告義務対象医療機関による報告件数	381	432	361	1,174
参加登録申請医療機関による報告件数	62	71	59	192
報告義務対象医療機関数	275	275	275	—
参加登録申請医療機関数	1,621	2,396	3,025	—

（第78回報告書 16頁参照）

表2 事故の概要

事故の概要	2024年4月～6月	
	件数	%
薬剤	82	7.0
輸血	5	0.4
治療・処置	383	32.6
医療機器等	33	2.8
ドレーン・チューブ	74	6.3
検査	66	5.6
療養上の世話	365	31.1
その他	166	14.1
合計	1,174	100.0

（第78回報告書 17頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

1) 参加医療機関数 3,607（事例情報報告参加医療機関数 2,315施設を含む）

2) 報告件数（第78回報告書 20頁参照）

①発生件数情報報告件数：238,028件

②事例情報報告件数：4,941件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

（1）病棟・部署の定数配置薬に関連した事例

【24～51頁参照】

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

（1）病理診断時の検体取り違い（医療安全情報No.53）

【59～78頁参照】

（2）パルスオキシメータプローブによる熱傷（医療安全情報No.161）

【79～88頁参照】

*詳細につきましては、本事業ホームページ（<https://www.med-safe.jp/>）をご覧ください。